

ー古墳群から注目の高層ビル群へー

日時:2016年2月4日(木) 天候:晴れ時々曇り 13000歩 約8km

集合:東横線田園調布駅改札前 10時30分

コース:田園調布駅→宝来公園→多摩川台公園・古墳展示室→丸子橋→旧多摩川スピードウェイ→等々力緑地(昼食)
→春日神社・常楽寺→二ヶ領用水→泉澤寺→西明寺→武蔵小杉駅(解散)

参加者:小島重(L) 班長=山川 木村

佐藤伊 熊坂 仲 大平 高橋文 伊藤眞 菊池 佐藤繁 藤原和 小林俊 落合 中嶋 渡辺哲 市村 清水靖
桑原 橋本 小田 武倉 計22名

「田園調布に家が建つ！」かつて一世を風靡したこんなフレーズが流行ったことがありますが、今回のコースはその田園調布から、高層マンションが立ち並び、今や住みたい街の上位にランクされる注目の武蔵小杉までを、立春の陽ざしの中のんびりと歩いてみました。駅からほど近い多摩川台公園は眼下に多摩川が流れ、遥かに富士山や大山を望む絶景の地です。ここには前方後円墳をはじめ多くの古墳が連なり、古代でも墓地に相応しい特別な地だったようで、当時の人々にとってはまさに“田園調布に墓が建つ”だったのかも！ここから川崎側に渡ると日本初の自動車用常設サーキット「多摩川スピードウェイ」の跡があります。等々力緑地内にある市民ミュージアムで昼食をとり、二ヶ領用水から小杉御殿跡地を経て、田園調布を凌ぐ人気の武蔵小杉駅前に林立する高層ビル群を仰ぎ見て解散となりました。 <フォトレポート 小島>



<多摩川台公園にある旧調布浄水場跡で紅梅・白梅をバックに集合写真。立春の陽ざしが眩しいくらいです>

※調布浄水場:1918年2月荏原水道組合浄水場として竣工。原水は多摩川の伏流水を取水して砂ろ過のうえ大田区の一部に送水していた。1935年3月東京市に買収され1967年7月に廃止された。現在の跡地は浄水場であったことを残すため、水生植物園・植物園に転用され当時の姿を偲ぶことができる。



朝の田園調布駅改札前。早く集合しないかな～



旧駅舎は復元され西口となっています。懐かしい！



西口駅前ロータリー。放射状の道路が広がっています。 整然と続く銀杏の並木。紅葉の時期は綺麗ですよ。
※この街は渋沢栄一らによるガーデンシティ構想により、大正12年8月から計画的に分譲された地域です。



田園調布に溶け込めない一団は足早に・・・



宝来公園で佐藤伊さんのストレッチ。



皆さん良く伸びていますね！



運動を終えてミニ森林浴？



多摩川台公園に入りました。



ここには計10基の古墳が連なっています。



小山にしか見えないこれも古墳です。



分かりやすいように各古墳にはナンバーが。



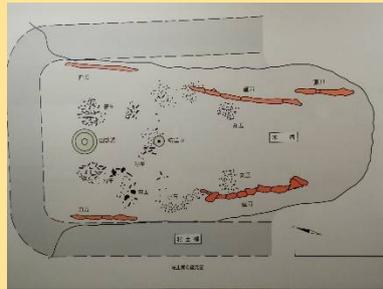
古墳を巡り古代ロマンから現代に戻りました。



古墳展示室で勉強タイム！



納棺例。金の輪や弓矢も。



墓内部の配置。



発掘された装飾品等。

※多摩川台古墳群:この台地は武蔵野台地の南端部にあたり、国分寺崖線に位置するため多摩川との高低差は大きく眺望がすばらしい。古墳は北西から南東に向かって舌状に広がる台地上に約600mにわたり、面積66.661㎡で展開している。



展示室を出てウォーク再開。



未調査の亀甲山古墳。国指定の前方後円墳です。



旧調布浄水場跡。沈殿池は水生植物園に。



ろ過池は植物園として当時の面影を漂わせています。



公園横には東横線が走っています。



出口（入り口）にはコイのオブジェが。



この丸子橋を渡り川崎側に行きます。



東京と神奈川を“股にかけて”歩くKWC。



と思ったら、小杉方面が火事の様子です！



皆さんの目線も火事が気になるようで・・・



今回の目玉、旧多摩川スピードウェイに到着。ここがかつてのメインスタンドでした。



これが当時のスタート前風景です。芸者さんの姿も。



古い写真を見ると楕円コースが分かります。

(上記の写真はWebサイトより借用しました)

※多摩川スピードウェイ:我が国初の常設サーキットで昭和11年開業。一周1200m,幅20mのダートコース。東京横浜電鉄が敷地を提供した。堤防を利用したメインスタンドの収容人数は数千人程度だが、敷地全体の収容人数は3万人とされている。同年6月には日本初の自動車レースが開催され、フォード等の外車に日産などの国産勢も参戦。後に本田技研を創設する本田宗一郎も自製の「浜松号」で参戦したが、事故によりリタイヤしている。昭和13年4月に開催された第四回大会を最後に自動車レースは行われなくなった。その後はオートバイ競技が開催されたこともあった。



皆さんには当時の写真と見比べてもらいました。



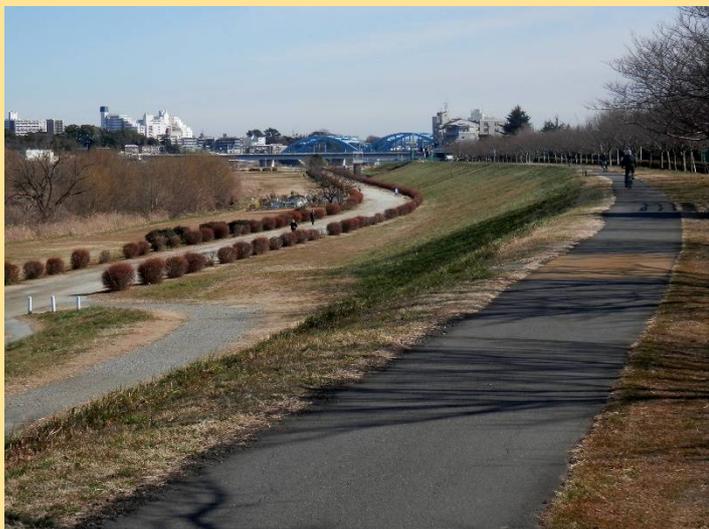
コースから見たメインスタンド。



ここは第四コーナー。何となく面影が残っている？



メインスタンド前のストレート。今は人が走る！



ここから多摩川サイクリングロードを歩きます。散歩・自転車・ジョギング等市民の憩いの道になっています。





自転車に注意しながら・・・お昼の場所まだ？



土手の河津桜はまだ一分咲ですがカメラを向けて。



<ここの桜もあと一週間もすればかなり開きそうです>



等々力緑地はすぐそこです。



池の傍の梅林でひと休み。



この池は多摩川の旧河川跡で、かつて七号池まであった中の五号池。ヘラブナ釣り場と川崎フロンターレの本拠も。



昼食場所の市民ミュージアムに着きました！

ここは元レストラン。今は無料休憩所になっています。



緑地内の森には様々な彫刻作品が点在しています。左は「恋人たち」、右は「一衣帯水」。これは女同士？

※等々力緑地：元は多摩川に張り出した半島状の土地だったが、洪水で飛び地になった。江戸時代には等々力村と小杉村で土地争いがあり、その裁定文書には大岡越前の名も残っている。大正末期、東京横浜電鉄により砂利の採掘が行われ「七つ池」と呼ばれる池が出来たが、昭和30年代には池も埋め立てられ住宅地に。現在は当時の五号池跡のみが残る。

(HPより抜粋)



春日神社でお参り。後ろの皆さんは不届きな便乗組？



同じ敷地内には常楽寺があり、別名まんが寺とも。



府中街道に出ました。ここには当時の道しるべも。



ニヶ領用水沿いの道。私が毎晩歩いているコースです。



ここは泉澤寺。世田谷吉良家の菩提寺です。前は中原街道で門前市が立っていました。



西明寺。江戸時代には隣に小杉御殿があった。将軍家から崇敬を受け寺領10万石の朱印も。





西明寺門前は中原街道がカギの手になった場所で、小杉御殿の守りを考えています。

小杉御殿跡の碑。



武蔵小杉駅が近くなって。ここにも高層ビル建築中。



東横線武蔵小杉駅東口もリニューアルしました。



これが今話題の武蔵小杉の高層ビル群です。



林立するビルに、キョロキョロするアフター組。



※今日は晴天に恵まれ、気持ちの良いウォークとなりました。あまり興味がないのではと思った古墳展示室も、皆さん熱心に見学していました。丸子橋では思わぬパプニングで火事を目撃・・・日当たりの良い場所では梅の花もほぼ満開、河津桜も花が開いてまさに立春を感じました。なお昼食場所到着及び最終到着時間も、参加された皆さんのご協力のお蔭で、ピッタリと予定通りに運ぶことができました。有難うございました。

※アフターは、11名で横須賀線武蔵小杉駅南口近くのサイゼリヤにて、笑顔満載のひと時を過ごしました。